

中量ボトムフリーラック

取扱説明書

このたびは中量ボトムフリーラックをご購入いただき、まことにありがとうございます。

この説明書は、中量ボトムフリーラックの正しい取扱いや使用上の注意について説明しています。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、その後はお使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

本説明書中の『警告』、『注意』、『⊘』、『❗』の定義は下記のとおりです。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が想定される場合を示します。

⚠ 注意 取扱いを誤った場合、軽傷または中程度の損害を負う危険が想定され、または物的損害のみの発生が想定される場合を示します。

⊘ 一般人および作業員に対して危険を防止するため、行動・行為そのものを禁止する場合を示します。

❗ 一般人および作業員に対して危険を防止するため、指示に基づく行為を強制する場合を示します。

警告

⊘ 棚板に足をかけたり、よじ登ったりしないでください。
棚板が破損したり、ラックが倒れてけがをするおそれがあります。

⊘ 抜け止めピンを外さないでください。
部品が脱落してけがをするおそれがあります。
抜け止めピンは必ず差し込んだ状態で使用してください。

⊘ 積載質量条件を守ってください。
ラベルに表示されている積載質量の範囲内で使用してください。
過積載は事故をまねくおそれがあります。

最大積載質量 300 kg/段

ボトムフリーラック 2100Hまで900kg/間口

⊘ 棚板に集中荷重をかけないでください。
棚板が変形し破損するおそれがあります。
荷物は、棚板に均等に載せてください。

注意

⊘ ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。
本体が壊れてけがをするおそれがあります。ボルトやネジに緩みがないか定期的に点検してください。

❗ 棚受の爪は必ず正しくセットしてください。
すべての爪が確実にセットされていない状態で使用すると、棚板が落下し、破損・事故のおそれがあります。

⊘ ラックに物を立て掛けたり、寄りかかったりしないでください。
棚板が外れたり、ラックが倒れたりするおそれがあります。

⊘ 台車などをぶつけないでください。
部材が変形したり、棚板が脱落するおそれがあります。

❗ 棚板の取付け時は指づめに注意してください。

❗ 組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

【安全にご使用いただくために】

⊘ 最上段の棚板に荷物を載せないでください。
ラックが倒れ、荷物が破損したり、けがをするおそれがあります。

⊘ 製品の穴や開口部に指を入れないでください。
軽傷を負うおそれがあります。

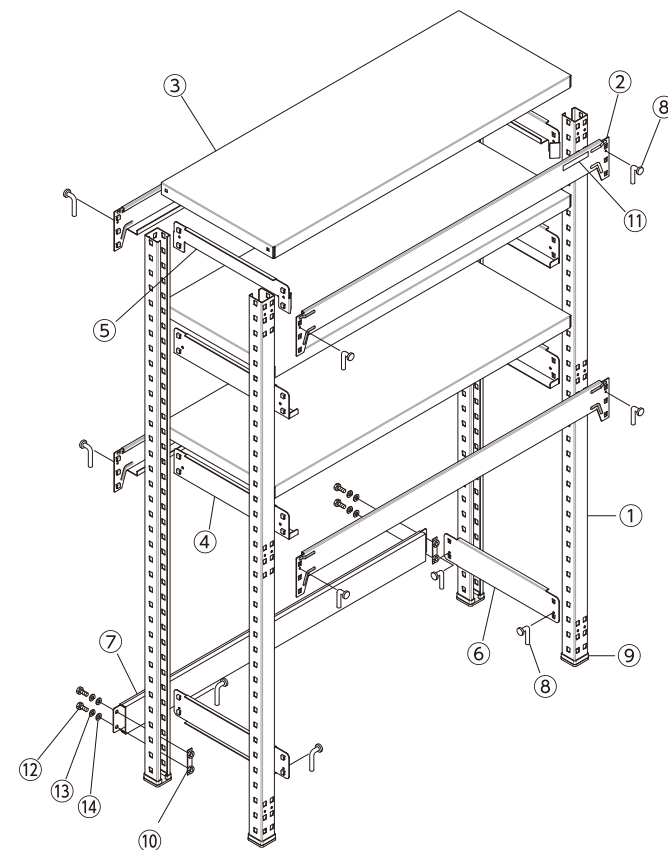
⊘ 危険物、劇薬、および有機溶剤などを積載しないでください。

⊘ お客様での改造はしないでください。
切り欠き、穴あけ、追加溶接などをされますと、ラックの強度低下をまねきます。

⊘ 明らかに強度的に問題があるような変形や腐食をしている場合は、使用を中止してください。

❗ 本製品を第三者に譲渡、貸し出しを行う際には、本取扱説明書を添えてお渡しください。

各部の名称



下記の部品明細にもとづき、各部品がそろっているかどうか確認してください。万一不足の部品や不良品がありましたら、ご購入先へご連絡ください。

部品明細

品番	品名	単体	連結	品番	品名	単体	連結
①	支柱	4	2	⑧	抜け止めピン	12	12
②	ビーム	4	4	⑨	ベースキャップ	4	2
③	棚板	3	3	⑩	ナットプレート M8	2	2
④	棚受	4	4	⑪	積載表示ラベル	1	1
⑤	天受	2	2	⑫	ボルト M8	4	4
⑥	側面プレート	2	2	⑬	スプリングワッシャー M8	4	4
⑦	背面ビーム	1	1	⑭	ワッシャー M8	4	4

※3段仕様1台分の明細を示しています。

中量ボトムフリーラック

組立説明書

このたびは中量ボトムフリーラックをご購入いただき、まことにありがとうございます。

この説明書は、中量ボトムフリーラックの組立の手順と注意事項について説明しています。組立前に、本説明書をよくお読みください。また、本製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

組立に必要な工具



プラスチックハンマ、
または木づち



スパナ(サイズ #13)



軍手

組立手順

1 柱枠の組立

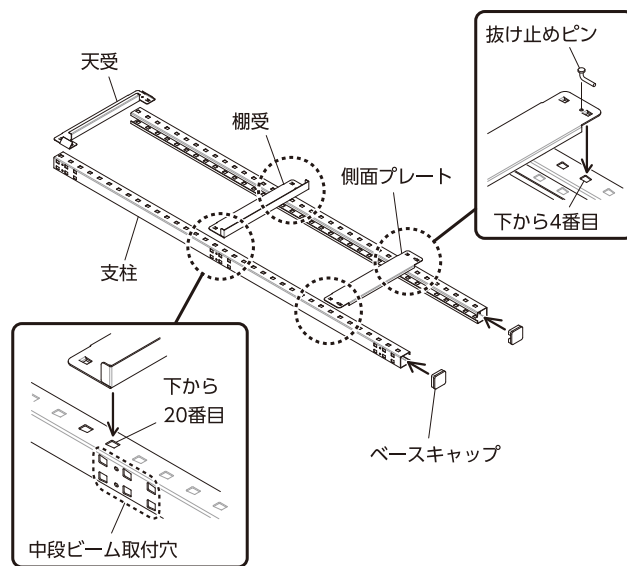
ベースキャップを取り付けた支柱2本を、向いあわせに置き、天受、側面プレート・棚受を取り付けます。

天受は上から1, 2番目の穴に固定します。

側面プレートは下から4, 5番目の穴にはめ込み、抜け止めピンにて固定します。

棚受は詳細図を参考に、中段ビーム取付穴のすぐ上の2カ所（下から20, 21番目）に固定します。

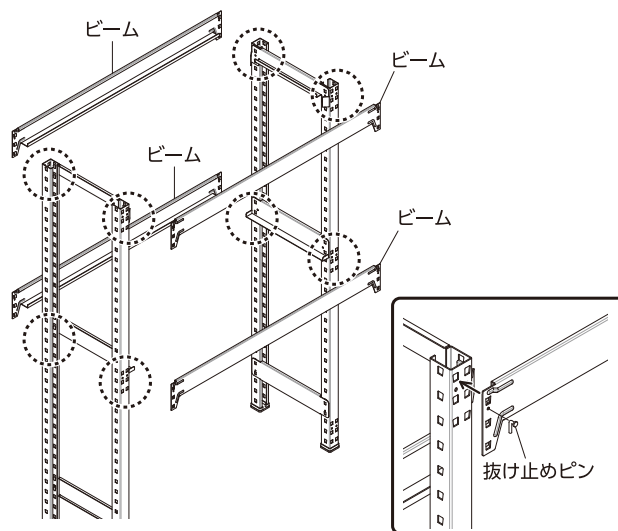
※支柱には矢印が刻印されており、矢印が指している側が上になります。



2 ビームの取付

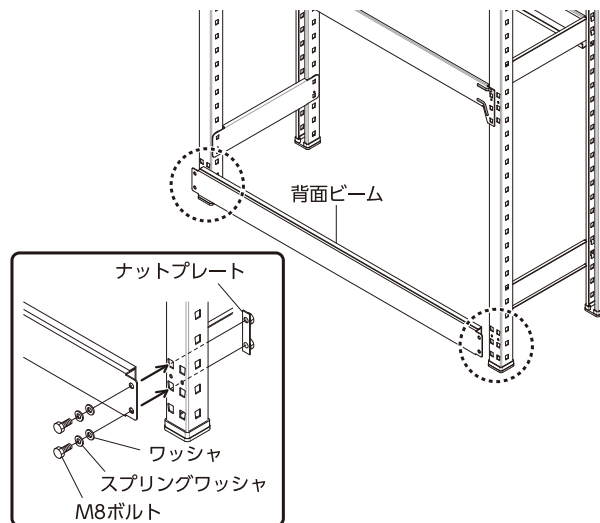
左右の柱枠を立て2つをつなぐように上段ビーム・中段ビームを取り付けます。

プラスチックハンマー等でしっかりと叩き込んだ後に抜け止めピンにて固定してください。



3 背面ビーム取付

ボルト、ワッシャ、スプリングワッシャ（M8×20）を支柱の下段穴に通し、裏からナットプレートをつけて背面ビームを支柱に取り付けます。

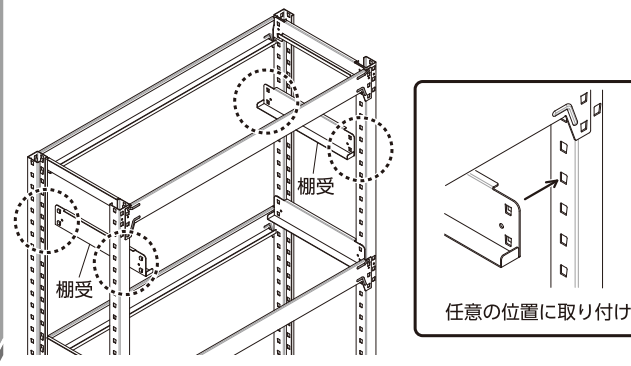


連結する場合

高さと同行きが同じサイズの場合のみ連結が可能で、支柱の孔は兼用となります。組立方法は上記と同様です。

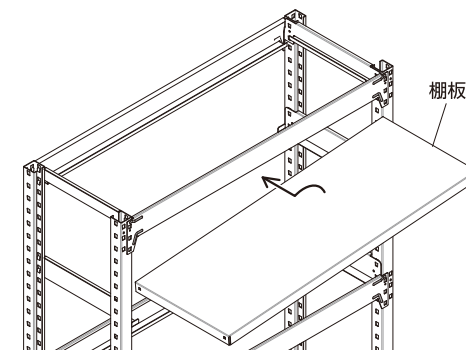
4 棚受の取付

支柱の穴に棚受の上側がはまるように取り付けます。
棚受は50mmピッチに任意の位置に取り付けます。



5 棚板の取付

棚板を前面より、傾けながら入れます。



6 確認・完成

ボルト本締め、爪のはめ込み、抜け止めピンの取付け等、確認をしっかりと行ない、見えやすい所に【積載表示ラベル】を貼って完成です。

